

全国学力・学習状況調査結果について

1、調査要領

○調査の目的

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

○実施日 平成28年4月19日（火）

○対象 国・公・私立学校の小学校第6学年・中学校第3学年（悉皆調査）

○調査内容

- ◇教科に関する調査（国語、算数・数学、）
 - ・主として「知識」に関する問題（A）
 - ・主として「活用」に関する問題（B）
- ◇生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - ・児童生徒に関する調査
 - ・学校に関する調査

2、調査結果

【新庄市全小学校】

○国語A 新庄市平均 ≒ 県平均 < 全国平均

○国語B 県平均 ≒ 全国平均 ≒ 新庄市平均

○算数A 新庄市平均 < 県平均 < 全国平均

○算数B 県平均 ≒ 新庄市平均 ≒ 全国平均

【新庄市全中学校】

○国語A 新庄市平均 ≒ 全国平均 < 県平均

○国語B 新庄市平均 < 全国平均 ≒ 県平均

○数学A 新庄市平均 < 県平均 < 全国平均

○数学B 新庄市平均 < 県平均 ≒ 全国平均

※ 小学校では、国語Aについては、県平均と同程度であるが、全国平均を下回った。国語Bで全国・県平均と同程度であるが、昨年度より改善が見られた。また、算数Aでも全国・県平均を下回ったが、昨年度より改善が見られた。算数Bでは、全国・県平均と同程度であった。しかし、国語A、算数A問題で共に全国・県平均を下回り、基礎学力の向上が望まれる。

また、中学校では、今年度は、国語Aにおいて全国平均と同程度であった以外は、残念ながら共に全国・県平均を下回り、課題が大きいと捉えている。

☆質問紙の回答より

【学校質問紙：新庄市全小学校】

- 子どもたちの学習参加意欲や態度については、全国や県よりも高い。
- 教職員の研修がしっかりしており、授業改善に努めている。
- 振り返りの活動や言語活動を適正に位置づけた授業の取組に弱い傾向がある。
- 補充や発展など、個に応じた指導が十分に行われていないととらえている傾向がある。

【学校質問紙：新庄市全中学校】

- 話し合い活動で、自分の考えをしっかりと伝えたり、最後まで話を聞いたりすることが全国や県よりも高い。
- 振り返りの活動や言語活動を適正に位置づけた授業の取組に弱い傾向がある。
- 補充や発展など、個に応じた指導が十分に行われていないととらえている傾向がある。

【児童生徒質問紙：新庄市全小学校】

- 自尊感情や規範意識、学習習慣等は全国や県よりも高い。
- 読書への興味は全国や県よりも高い傾向にある。
- 家庭学習をしっかりと行われている、と考えている
- 地域行事への参加や関心が高い。
- 発表に苦手意識がある。
- 携帯・スマホの使用時間、テレビ・ビデオの視聴時間は全国や県よりも長くなっている。

【児童生徒質問紙：新庄市全中学校】

- 学習活動に関する意欲は高い。
- 自己肯定感、規範意識は高い。
- 読書への興味は全国や県よりも高い。
- 家庭での学習時間が県や全国と比較して少ない
- 携帯・スマホの使用時間、テレビ・ビデオの視聴時間は全国や県よりも長くなっている。

※子どもたちの学習参加態度や意欲については概ね良好な結果となっている。
※自己肯定感や読書への興味関心などについて、県や全国よりも良い結果となっている。新庄市の「こころの教育」や「読書教育」の成果と捉えられる。
※家庭学習への取組や、携帯・スマホの使用時間、テレビ・ビデオの視聴時間について課題があり、家庭の協力が必要となっている。

☆今後に向けての取り組み

- ・各学校で結果について結果を分析し、授業の中で取り組んでいけるようにしていく。
- ・最後のまとめをしっかり行い、本時で何を学習したのか児童生徒一人が理解した形で終わるようにしたい。
- ・グループ学習や、学び合だけでなく、練習問題や発展問題までできるような授業構成を考えていきたい。
- ・ドリルやスキルの時間を確保し、基礎的な内容の定着を図りたい。
- ・できるかぎり補充の時間を確保し、定着を図るとともに、スパイラル問題や過去の問題を活用して、思考力を育てていきたい。
- ・算数・数学については、全学年で系統性を意識しながら、共通した取り組みをしていく。

平成28年度 全国学力・学習状況調査結果を生かした「自校診断シート」(教委・小学版)

委員会名 新庄市教育委員会

【生活習慣】

- 1 朝食を毎日食べている。
- 2 毎日、同じくらいの時刻に寝る。
- 3 毎日、同じくらいの時刻に起きる。

【阻害要因】

- 11 普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。
- 12 普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む)をしますか。
- 13 普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やメール、インターネット等をしますか。

【家庭学習】

- 14 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。
- 15 土日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。
- 16 学習塾(家庭教師に教わることも含む)で勉強をしていますか。
- 21 自分で計画を立てて勉強している。
- 22 学校の宿題をしている。
- 23 学校の授業の予習をしている。
- 24 学校の授業の復習をしている
- 25 予習・復習やテスト勉強などの自学自習において教科書を使いながら学習している。(92)~(100)

【関心・意欲・態度:国語】

- 61 国語の勉強は好きだ。
- 62 国語の勉強は大切だ。
- 63 国語の授業の内容はよく分かる。
- 65 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。
- 70 今回の国語の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。

【関心・意欲・態度:算数】

- 71 算数の勉強は好きだ。
- 72 算数の勉強は大切だ。
- 73 算数の授業の内容はよく分かる。
- 74 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたい。
- 77 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。
- 81 今回の算数の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。

【読書】

- 64 読書は好きだ。
- 17 学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。
- 18 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館にどれくらい行きますか。(24)、(86)

【学び方:国語】

- 66 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている。(69)
- 67 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している。
- 68 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている。
- 69 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる。

【学び方:算数】

- 75 算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える。
- 76 算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える。(75)
- 78 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える。
- 79 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている。
- 80 算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。

【総合的な学習の時間】

- 45 「総合」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ。
- 46 「総合」では自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。(43)

【学習活動全般】

- 47 授業では、先生から示される課題や、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思う。
- 48 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う。(40)
- 49 授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思う。(42)
- 50 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う。(44)
- 53 授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。(36)
- 54 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。(37)
- 55 授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思う。(41)

【学習意識】

- 57 400字詰め原稿用紙2~3枚の感想文や説明文を書くことは難しい。
- 58 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい。(47)
- 59 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。(39)
- 60 授業の中で分からないことがあったら、尋ねたり調べたりしますか。

【自己肯定感】

- 4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。
- 5 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している。
- 6 自分には、よいところがあると思う。
- 32 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
- 7 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ。(17)
- 8 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる。(18)
- 9 将来の夢や目標を持っている。(48)

【規範意識】

- 39 学校のきまりを守っている。
- 41 人が困っているときは、進んで助けている。
- 42 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- 43 人の役に立つ人間になりたいと思う。

【学校生活】

- 26 学校に行くのは楽しいと思う。
- 27 友達に会うのは楽しい。
- 28 好きな授業がある。
- 29 あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合って学級のきまりなどを決めていていると思う。
- 31 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある。(49)
- 32 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
- 33 先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれる。

【家族関係】

- 19 家の人(兄弟姉妹は除く)と学校での出来事について話をしますか。
- 20 家の手伝いをしていますか。

【地域・社会】

- 34 今住んでいる地域の行事に参加している。
- 35 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。(52)
- 36 地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか。
- 37 新聞を読んでいますか。
- 38 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか。

【学校質問紙より】(本県の課題だと思われるものを中心に抜粋) ※各項目の後の(数字)は学校質問紙の対応する項目です。

- 31 教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成しているか。
- 32 教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、指導事項の系統性が分かるように作成しているか。
- 48 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしたか。
- 55 国語や算数において、一人一人の学びの多様性に応じて、学習の過程における形成的な評価を行い、児童の資質・能力がどのように伸びているかを、児童自身が把握できるように評価を行ったか。
- 64/65 算数の授業において、習熟の[遅い/早い]グループに対して少人数による指導を行い、[習得できるようにしたか/発展的な内容を扱ったか]。

- 68 国語の指導として、発展的な学習の指導を行ったか。
- 75 算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行ったか。
- 79 近隣の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行ったか。
- 104 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っているか。
- 108 コンピュータ等の情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を学ぶ校内研修を行っているか。



平成28年度 全国学力・学習状況調査結果を生かした「自校診断シート」(教委・中学版)

委員会名 新庄市教育委員会

【生活習慣】

- 1 朝食を毎日食べている。
- 2 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
- 3 毎日、同じくらいの時刻に起きている。

【阻害要因】

- 11 普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。
- 12 普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む)をしますか。
- 13 普段、1日当たりどれくらいの時間、電話やメール、インターネット等をしますか。

【家庭学習】

- 14 学校の授業以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。
- 15 土日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。
- 16 学習塾(家庭教師に教わることも含む)で勉強をしていますか。
- 21 自分で計画を立てて勉強している。
- 22 学校の宿題をしている。
- 23 学校の授業の予習をしている。
- 24 学校の授業の復習をしている。(90)~(98)

【関心・意欲・態度:国語】

- 61 国語の勉強は好きだ。
- 62 国語の勉強は大切だ。
- 63 国語の授業の内容はよく分かる。
- 65 国語の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つ。
- 70 今回の国語の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。

【関心・意欲・態度:数学】

- 71 数学の勉強は好きだ。
- 72 数学の勉強は大切だ。
- 73 数学の授業の内容はよく分かる。
- 74 数学ができるようになりたい。
- 77 算数の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つ。
- 81 今回の数学の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。

【総合的な学習の時間】

- 45 「総合」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ。
- 46 「総合」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。(43)

【読書】

- 64 読書は好きだ。
- 17 学校の授業以外に、普段1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。
- 18 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために学校図書館や地域の図書館にどれくらい行きますか。(24),(25),(82)

【学び方:国語】

- 66 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている。(69)
- 67 国語の授業で意見等を発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫している。
- 68 国語の授業で自分の考えを書くと、考えの理由が分かるように気を付けて書いている。
- 69 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりに内容を理解しながら読んでいる。

【学び方:数学】

- 75 数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずに色々な方法を考える。
- 76 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える。(75)
- 78 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないかを考える。
- 79 数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている。
- 80 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。

【学習活動全般】

- 47 授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え自分から取り組んでいたと思う。
- 48 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う。(40)
- 49 授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思う。(42)
- 50 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う。(44)
- 53 授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。(36)
- 54 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。(37)
- 55 授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思う。(41)

【学習意識】

- 57 400字詰め原稿用紙2~3枚の感想文や説明文を書くことは難しい。
- 58 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい。(47)
- 59 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。(39)
- 60 授業の中で分からないことがあったら、尋ねたり調べたりしますか。

※各項目の後の(数字)は、学校質問紙の対応する項目です。

【自己肯定感】

- 4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。
- 5 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。
- 6 自分には、よいところがあると思う。
- 32 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
- 7 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ。(17)
- 8 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる。(18)
- 9 将来の夢や目標を持っている。(48)

【規範意識】

- 39 学校の規則を守っている。
- 41 人が困っているときは、進んで助けている。
- 42 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- 43 人の役立つ人間になりたいと思う。

【学校生活】

- 26 学校に行くのは楽しいと思う。
- 29 あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合って学級のきまりなどを決めていたと思う。
- 31 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある。(49)

【家族関係】

- 19 家の人(兄弟姉妹は除く)と学校での出来事について話をしますか。
- 20 家の手伝いをしていますか。

【地域・社会】

- 34 地域の行事に参加している。
- 5 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。(52)
- 36 地域会をなどでボランティア活動に参加したことがありますか。
- 37 新聞を読んでいますか。
- 38 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか。

【学校質問紙より】(本県の課題だと思われるものを中心に抜粋)

- 31 教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成しているか。
- 35 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしたか。
- 43 総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の課程を意識した指導をしたか。
- 46 資料を使って発表ができるよう指導したか。
- 55 一人一人の学びの多様性に応じて、学習の過程における形成的な評価を行い、生徒の資質・能力がどのように伸びているかを、生徒自身が把握できるような評価を行ったか。

- 64/65 数学の授業において、習熟の[遅い/早い]グループに対して少人数による指導を行い、[習得できるようにしたか/発展した内容を扱ったか]。
- 67/68/73/74 [国語/数学]の指導として、[補充的な/発展的な]学習の指導を行ったか。
- 75 数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行ったか。
- 81 近隣の小学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行ったか。
- 96 家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えたか。
- 104 教員は校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加しているか。

アクションプラン

新庄市 小学校

よさ(◎)と課題(▲)

国語A	◎「話す・聞く」の領域が全国を大きく上回り、無解答率が全国より下回っている。 ▲「書く」の領域が全国を下回っている。特に、表現の仕方に着目して助言し合う力が弱い。また、ローマ字の理解が不十分である。
国語B	◎「読む」の領域が全国を大きく上回り、記述式の正答率も全国を上回っている。 ▲質問の意図をとらえたり、グラフから分かったことや活動報告文において課題を取り上げた効果を捉えて書いたりする力が弱い。
算数A	◎「量と測定」の領域が全国を大きく上回っている。 ▲「数と計算」の領域が全国を大きく下回っている。特に、小数の除法の計算や除法に成り立つ性質の理解が不十分である。
算数B	◎「量と測定」の領域が全国を上回り、記述式の正答率も全国を上回っている。 ▲数量の関係を表す式の理解や小数の乗法や除法の計算の力が弱い。正方形に円が内接するときの円の半径についての理解が不十分である。

児童質問紙より

- ◎国語に対する関心・意欲が高く、学校生活への満足度が高い。
- ▲算数の授業の内容がよく分かる児童の割合が低い。
- ▲テレビやゲームの時間が長い。

学校質問紙より

- ◎研修やコンピュータ等の活用が行われている。
- ▲各教科等の教育目標や内容の相互関係、指導事項の系統性が具体的に示されていない。
- ▲補充や発展など、個に応じた指導が不十分である。

目標

- 全ての教科において、全国平均以上を目指す。
- 基礎的・基本的な内容の確実な理解を土台としながら、活用力の向上を図る。

具体的な取組

- 1 各学校の「具体的な取組」に対する支援
 - (1) 授業づくり・授業改善への支援としての学校訪問、要請訪問等の活用
 - ・目標の吟味と確実な評価の在り方
 - ・定着や補充を図る授業構成の工夫
 - (2) 家庭学習の推進
 - ・「新庄市教育委員会だより」を活用した生活リズムの確立と家庭学習の奨励
- 2 市教育研究所の委員会における算数科に特化した研修
 - ・実際の授業を参観しての授業改善の視点の共有化

よさ(◎)と課題(▲)

国語A	◎伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項で、全国を上回っているものが多い。 ▲「話す・聞く」「読む」の領域が全国を大きく下回り、「書く」の領域も全国を下回っている。
国語B	◎日常生活の中から題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめる力は、全国と同程度である。 ▲目的に応じて必要な情報を読み取る力が弱い。
数学A	▲「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」の領域とも、全国を大きく下回っている。特に、関数に関わる理解が不十分である。 ▲無解答率が全国を上回っているものが多い。
数学B	▲「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」の領域とも、全国を大きく下回っている。特に、筋道を立てて証明する力が弱い。 ▲無解答率が全国を上回っているものが多い。

生徒質問紙より

- ◎国語に対する関心・意欲や学習活動全般への意識が高い。
- ▲数学の学び方に対する多様性がない。
- ▲家庭学習の時間が短く、その阻害要因となっているテレビの時間が長い。

学校質問紙より

- ◎習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導改善を図っている。
- ▲総合的な学習の時間や資料を使つての発表などの指導が不十分である。
- ▲補充や発展など、個に応じた指導が不十分である。

目標

- 全ての教科において、全国平均以上を目指す。
- 基礎的・基本的な内容の確実な理解を土台としながら、活用力の向上を図る。

具体的な取組

- 1 各学校の「具体的な取組」に対する支援
 - (1) 授業づくり・授業改善への支援としての学校訪問、要請訪問等の活用
 - ・目標の吟味と確実な評価の在り方
 - ・定着や補充を図る授業構成の工夫
 - (2) 家庭学習の推進
 - ・「新庄市教育委員会だより」を活用した生活リズムの確立と家庭学習の奨励
- 2 市教育研究所の委員会における算数科に特化した研修
 - ・実際の授業を参観しての授業改善の視点の共有化